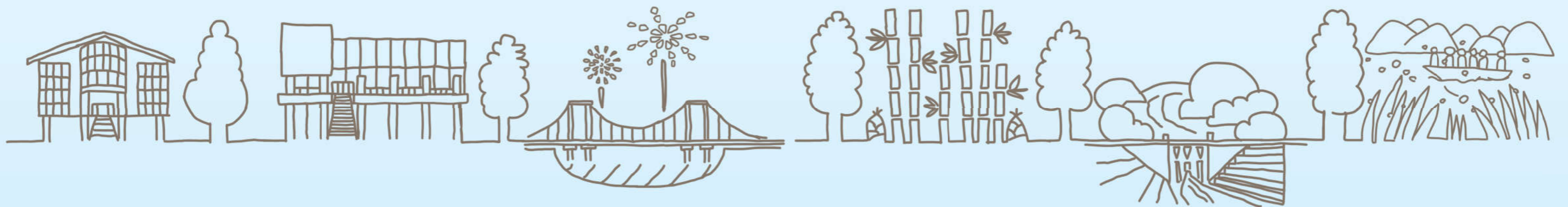


日々の暮らしを 技術で守る





経営理念

- 一、社員の幸せを実現する。
- 一、社員が仕事を通して人として成長するための機会をつくる。
- 一、社会に必要とされる企業であるために、高いサービス(技術力)を追求する。



株式会社 大進
代表取締役

山内康功

創業の経緯

私は青春時代を大阪で過ごしました。すぐ近くには川が流れていましたが、醤油のような色で泡が立ち、非常に印象の悪い環境でした。また、小学校の子供たちが光化学スモッグの影響で頻繁に倒れるという大気の状態でもありました。我がふるさと鹿児島も同じような状況に陥るのではと危惧し、特に小さいころから慣れ親しんだ川内川が大変心配になり、一刻も早く鹿児島に帰り、環境に目を向けたコンサルタントに取り組みたいという思いから大進を創業しました。



求める人物像

勿論、学校で専門的なことを勉強してきた知識も大切ですが、それ以前に人として常識があり、人に好かれるような方がいいです。「日本の環境を今以上に良くしたい」「自分たちの町を住みやすくしたい」という思いをお持ちの方には是非お越しいただきたいですね。

学生さんへのメッセージ

なることを目指しています。鹿児島県のすべての皆様にそう思ってもらえるような会社づくりをしていきたいと思っています。

株式会社大進の強み
地域社会の安心・安全をより強くしたいという技術者としての熱意があり、それを普段の業務から心がけ、いざ災害が発生した緊急事態には団結して、地域社会のために迅速に動けるところです。

株式会社大進の将来像と展望

株式会社大進が鹿児島県に
なくてはならない会社と

いま地球環境が目まぐるしく変化しています。その変化にしっかりと順応できるような地域社会にしていきたいとお考えの学生さんに、まずは会社見学にお越しただき、実際に働いている社員と会話をし、自分の肌で感じていただきたいと思います。

弊社は将来性がある会社だと思えます。地域社会や自分の生まれたふるさとを大事に思う方に入社頂けたらと思います。入社いただければ私たちが一流のプロに育てます。一流のプロと一緒にめざしてみませんか！



常務取締役

山内隆弘

代表取締役

山内康功

求める人物像

建設コンサルタントという業種にまずは興味をもってもらいたいです。この仕事は総合的な能力を求められますので、向上心を高く持ち、やる気に満ち溢れた方に来ていただきたいです。道路や橋梁などのインフラ整備は世の中にとっても必要とされています。ただ目立つことはなく縁の下力持ちの立ち位置の業種になります。そういう場で活躍したいという方がいらっしゃれば大変嬉しいですね。

株式会社大進の強み

総合建設コンサルタントとは道路・河川・橋梁等の測量、調査、設計などを総合的にやっている会社です。大進には各分野のスペシャリストがあり、県内でみても大変優秀な技術者が在籍しておりますのでお客様に

様々な提案ができるところが強みです。

株式会社大進の将来像と展望

経営理念に沿った経営をしていきたいです。具体的には社員の幸せを実現することです。社員のみならずが仕事にやりがいを持って人間的に成長していく事で結果を出し続けていけるような会社になりたいです。

学生さんへのメッセージ

自分は何がしたいのか？何に向いているのか？悩むことは大事ですが、悩みすぎて足踏みしている時間はもったいないと思います。もし悩んでいるならまずはチャレンジしてください。その中の一つにこの業界があれば嬉しいですね。



株式会社 大進
代表取締役

山内康功

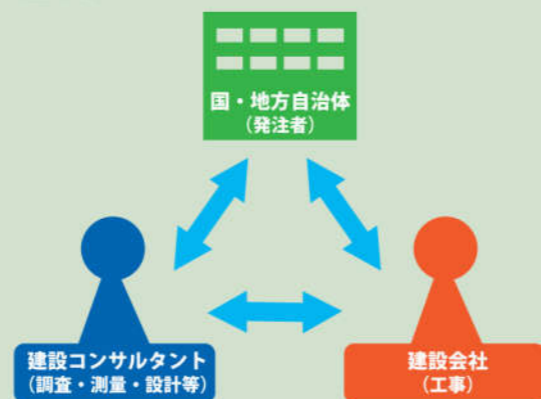
業務内容



建設コンサルタントとは…

さまざまな分野の社会インフラ整備（河川・砂防・港湾・道路・農業土木等）に携わり、計画から調査、測量、設計、維持修繕に至るまで一連の技術サービスを提供する仕事です。

発注者である国や地方自治体、私たち建設コンサルタント、建設会社の三者が中心となり社会インフラ整備を行います。



業務内容

港湾及び空港部門

港湾施設、空港施設の計画、補修設計、点検調査、診断業務、各構造物の維持管理などの業務



測量部門

道路や河川改修の設計をするための、測量、地籍測量、流量観測など幅広い分野の測量・調査や図面作成業務や無人航空機を使用した UAV 測量、構造物点検業務



道路部門

高規格道路から一般道路、自転車道、歩道まであらゆる道路の設計業務



河川、砂防及び海岸・海洋部門

堤防、護岸等の河川計画や樋門・樋管等の構造物設計業務、砂防堰堤や溪流保全工などの砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業など様々な土砂災害防止対策業務



農業土木部門

ため池、排水路、頭首工、パイプラインなどの実施設計業務



業務内容

都市計画及び地方計画部門

都市計画（土地利用、都市交通施設、公園緑地及び市街地整備を含む）、地域計画や都市及び地方計画業務



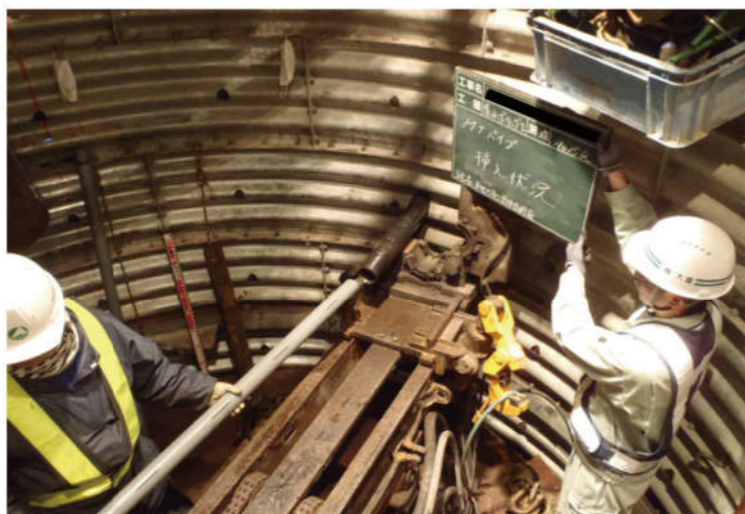
鋼構造及びコンクリート部門

橋梁の設計（新設設計・補修設計・補強設計）・点検調査・診断業務、橋梁および構造物の維持管理などの業務



施工計画、施工設備及び積算部門

土木工事等において施工管理（出来形管理・品質管理・工程管理）に関する施工状況・協議資料等の照合を行う発注者支援業務



業務内容

建設環境部門

環境に係る設計業務、自然環境保全に係る環境調査、工事に係る騒音・振動調査等の業務



補償コンサルタント部門 [土地調査部門、土地評価部門、物件部門、機械工作物部門、営業補償・特殊補償部門、事業損失部門、補償関連部門]

公共事業の用地取得に伴い、計画に必要な土地の資料調査や境界復元、境界立会などを行い、分筆登記等を行う為の図面及び資料作成業務。公共事業の用地取得に伴い、支障となる建物や附帯工作物等物件の調査・算定、機械設備、営業補償の調査・算定、用地取得に掛かる土地評価業務、建物等の損失に関する事前・事後調査、補償内容を権利者に説明し理解を求める補償説明業務



建築部門

公共施設等の建築設計業務



調査部門

各種調査業務



総務営業部

業務受注の為に必要な入札・契約を中心とした書類作成や手続き、求人活動や社内行事の企画・運営、社外・社内の情報伝達、労働環境整備などの業務、社内システムの管理



各部門の詳細はこちらからチェック



社内レクリエーション



技術第三部 課員
内藤 郁
Naitou Kaoru

2018年入社
琉球大学工学部環境建設工学科卒業
趣味：読書やゲームをすること
資格：技術士補（建設部門）、測量士補

①大進に入社したきっかけは何ですか

小さい頃、祖父と庭に鉄棒等の遊具を作ったり、階段に手すりを付けたりしたことがきっかけで土木に興味を持ちました。就職は公務員なのかゼネコンや建設コンサルタントなのか悩みましたが、「自分で設計してみたい」と思い、建設コンサルタントに決めました。また建設コンサルタントの中でも、大学の教授からの勧めがあり、大進に決めました。

②現在の業務内容について教えてください

私が所属している技術第三部は主に河川部門と農政部門の設計業務をしています。まだまだ一人で出来ることは少ないので、先輩方に教えてもらいながらですが、現在は災害対応や河川護岸・水路等の設計に取り組んでいます。現場に行くと地域住民の方から話しかけていただくことも多く、生活基盤を支える仕事だからこそ責任とやりがいを感じています。これからもより良いものを提供できるよう日々努力していきたいです。

③コミュニケーションで意識していることは何ですか

一番気を付けていることは、リアクションをとることです。新人の時は言われていることを理解することに頭がいっぱいで返事が疎かになり、後から質問し辛くなる場合があります。先輩の説明中に言葉をはさむのは難しくても、わかるときは頷くようにすることで頷いていない時、先輩から「どこかわからない?」と声をかけてくれます。質問することに慣れりと話しかけるハードルも下がりが、コミュニケーションが取りやすくなりました。また、自分が思っている以上に先輩方が後輩のことを見てくれていることにも気付きました。

◆ダイシンの社員の日

8:30	出社・作業開始	メール等を確認し、作業を始めます。作業に優先順位をつけ、1つ1つ終わらせるように気を付けています。
12:00	昼食	最近は自分のデスクで昼食をとっていますが、女性用の休憩室もありのんびりできます。
13:00	作業開始	午前の進捗員を含め、今日中にどこまで進めることができるか想定します。想定より進めることが出来ると嬉しいですし、1日毎に目標があるとやる気が続きやすいです。
16:30	部内会議	主に業務の進捗を確認・共有します。予定より進捗が芳しくない時は進め方に関する助言や、人数調整してもらえらるので滞ることなく業務を進めることができます。
18:00	退社	翌日やることを ToDo リストにメモして退社します。やることが見えてくるとスムーズに作業できるので、習慣にするようにしています。

【退社後】

家では趣味の時間を満喫しています。寝不足にならないように気を付けてます。



技術第二部 課長補佐
外室 望
Hokamuro Nozomi

2003年入社
九州工業大学工学部建設社会工学科卒業
趣味：家族ドライブ
資格：技術士（建設部門・道路）、測量士、1級土木施工管理技士

①現在の業務内容について教えてください

私は主に道路に関する設計に携わっています。現在利用されている道路の拡幅、歩道整備、交差点改良や、新たに整備される高規格道路工事に伴う設計、災害により被災した道路の復旧設計などがあります。道路の設計は、測量や用地・補償、橋梁や構造物設計等の様々な分野との関わりが深いので、社内の他部署と協力しながら業務に取り組んでいます。

②ワークライフバランスをどのようにとっていますか

(仕事面) 子供が小学校に入学するまでは育児短時間勤務をしており、入学後は通常勤務をしています。学童の迎えの時間は決まっていますが、遅くまで残業はできないため、時間をより意識するようになりました。作業の優先度を確認しながら、一緒に業務を行う他のメンバーに迷惑をかけることのないよう気を付けています。また、日頃子供と接する中で、相手に分かりやすく説明することを意識するようになったので、限られた時間の中で、できるだけ分かりやすい資料を作成するよう心がけています。(生活面) 平日の帰宅後はどうしても慌ただしくなってしまうので、休日は子供と過ごす時間を大事にしたいと思っています。子供が体を動かすことが好きなので、一緒にウォーキングやバドミントンをするようにしました。私自身はインドア派ですが、新たな楽しさを教えてもらい、気分転換にもなっています。

③大変な業務だと思いますが、大進で働き続ける理由は何ですか

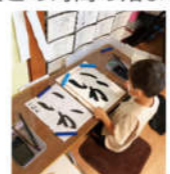
先輩方のこれまでの熱心な取り組みのおかげで、子育てをしながらでも働きやすい社内制度が整えられています。また、より働きやすい職場環境を目指そうという各職員の意識も高いと感じています。社内には子育て世代の職員が性別問わず多く、苦労話をしたり、アドバイスをもらい励まして頂くこともあります。仕事と家庭で1日24時間では足りないと感じる日もありますが、周囲の理解・協力のおかげで働くことができていると感じています。

◆ダイシンの社員の日

8:30	出社・作業開始	今日は発注者との協議を予定しています。受信メールのチェックを済ませ、協議資料に不足はないか、打合せ内容を再確認します。
10:30	協議	準備した資料を基に、発注者と設計内容について打合せを行います。
12:30	昼食	無事に協議を終え、事前にチェックしていた飲食店でランチタイム。中々訪れることのない土地での昼食は、協議の日の楽しみでもあります。
14:00	現場での確認	打合せでの懸念事項について、現場に立ち寄り確認します。
16:00	帰社	今日の協議結果を記録簿に整理する他、現場での確認結果を記録して、明日以降の作業に活かします。
18:30	退社	明日作業する内容を確認して退社します。

【退社後】

子どもの迎えに宿題チェック、夕飯の準備に家事など、慌ただしくも楽しい家族との時間の始まりです。



技術第三部 次長
深見 正憲
Fukami Masanori

1995年入社
鹿児島工業高等専門学校土木工学科卒業
趣味：子どもの野球観戦、農作業とDIY（夢はボツンと一軒家に出演）
資格：技術士（建設部門・河川、砂防及び海岸・海洋）、河川点検士、測量士、1級土木施工管理技士

①現在の業務内容について教えてください

私の所属する「技術第三部」では、河川及び農業土木分野の業務に携わっています。私の専門は、河川に関する河川改修計画、河川構造物設計が主であり、近年の集中豪雨や台風災害等による河川災害復旧業務が多いのが特徴です。また、高度経済成長期につくられた河川管理施設の維持管理・点検も重要な業務であり、河川管理者や各自治体と一緒に災害の未然防止に努めています。今後も、日々進歩する技術に遅れをとることがないように技術研鑽に励み、地域の安全安心の確保に貢献できるように頑張っていきたいと考えています。

②ワークライフバランスをどのようにとっていますか

大進に20歳で入社してから、仕事中心の生活でしたが、家庭を持ち、子供が生まれてからは、仕事、家庭、自分の時間を調整するようになりました。特にワークライフバランスという言葉を意識することはなかったのですが、子供が、保育園、小学校、中学校と大きくなるにつれて、学校や地域の行事に参加し、たくさんの人と出会った事でいろいろな経験をさせてもらっています。十数年前に保育園の保護者会役員になった事をきっかけに、小学部、中学部の野球でも保護者会役員を引き受け、子供達以上に親の部活動を楽しんでいます。

③大変な業務だと思いますが、大進で働き続ける理由は何ですか

入社以来、大進で働き続ける理由をこれまで真剣に考えた事はなく、気が付いたら28年目になっていました、というのが本音ですが、やっぱり「建設コンサルタント」の仕事が好きなんだと思います。土木業界は、まだ認知度が低く、様々な課題もあり、イメージも悪いと思われるがちですが、国民の安全確保と社会貢献性の観点から、今後も必要な業界・仕事であると思います。将来、定年退職を迎えた時に「大進で働き続けてよかった」と思えるように、ワークライフバランスを保ちながら、自分の技術・能力と勝負していきたいと思っています。

◆ダイシンの社員の日

7:00	起床・散歩	起床後、愛犬「空（豆葉）」の散歩に行きます。
8:00	出社	出社後、メール及びグループウェアをチェックし、当日の作業内容及び工程を確認します。
8:30	作業開始	部内における稼働業務の進捗状況を確認し、現地調査、打合せ協議等の日程調整を行います。
10:00	休憩	リフレッシュのため、コーヒータイムをとり、外の空気を吸いに行きます。
12:00	昼食	宅配弁当を食べて、しばし「お昼寝」をします。現場・協議等の場合は、各地のラーメン屋を探します。
13:00	作業開始	午前中の作業に引き続き、管理業務全般の作業を行います。必要に応じて、業務ごとの社内協議を行い、作業内容の確認をおこないます。定期的に、部内会議を開催し、業務進捗状況、今後の予定を確認し、部内コミュニケーションを図ります。
17:00	作業整理	当日の作業内容を整理し、明日の作業を準備します。
18:00	退社	机回りの片付け、明日の作業確認を行い、退社します。

【退社後】

1日の疲れをとるために、湯船にゆっくりとつかります。入浴後ビール、つまみを少々準備し、だいやめをしながら家族5人で夕食をとりま。夕食後、愛犬と就寝前散歩に行き、就寝します。



先輩社員からひとこと

3つの質問をそれぞれ社員に聞いてみました!

入社後印象的だったことは?



技術第二部 課員
黒木 達矢
Kuroki Tatsuya

専門外からでも多くの資格にチャレンジできること!

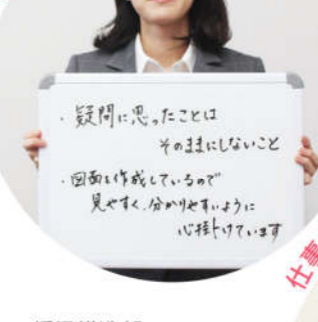
入社後印象的だったことは?



用地補償部 建築・補償課 課員
猪之鼻 彩華
Inohana Saika

0初めドローンで測量、操作が難しかった事

仕事をやるうえで心がけていることは?



用地補償部 用地測量課 主任
三ヶ島 あけみ
Mikashima Akemi

疑問に思ったことはそのまじらないこと。回廊で作業している時、見やすく分かりやすいように心がけています。

仕事をやるうえで心がけていることは?



橋梁構造部 課長補佐
中村 剛久
Nakamura Yoshihisa

「仕事を楽しくする」ことが、最高の成果品につながる!

仕事をやる上でのモチベーションは?



技術第一部 課長
上原 健一
Uehara Kenichi

業務が完了した時の達成感

仕事をやる上でのモチベーションは?



調査測量部 測量課 課長補佐
帖佐 健一郎
Chosa Kenichirou

大きな指摘もなく無事納品できた時心の底からホッとする...

Q1 上司は困ったときに頼れる存在？



Q2 率直に自分の意見が言える環境？



Q3 育児や介護のサポートをする制度が整っている？



女性の育児休暇取得率
育児休暇からの復職率

100%

大進社員のホンネ

全社員を対象にアンケートを実施し本音に迫ってみました！

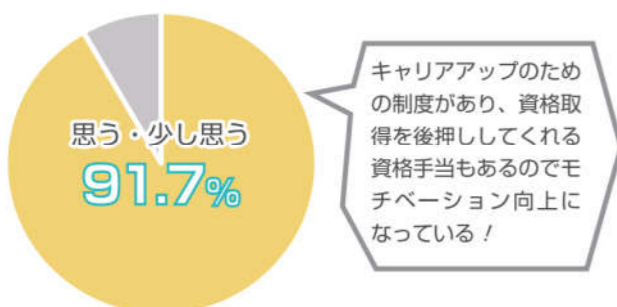
Q4 休暇の取得推進など、労働環境の整備や改善はされている？



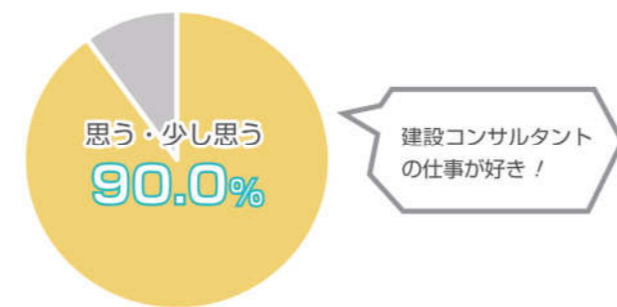
Q5 この会社で働いていることを家族や友人に自信を持って話せる？



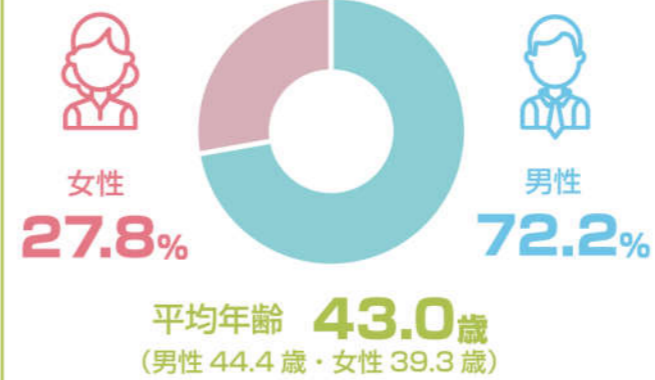
Q6 スキルや能力が身につけられる？



Q7 今後もこの会社で働きたいと思う？



男女別割合

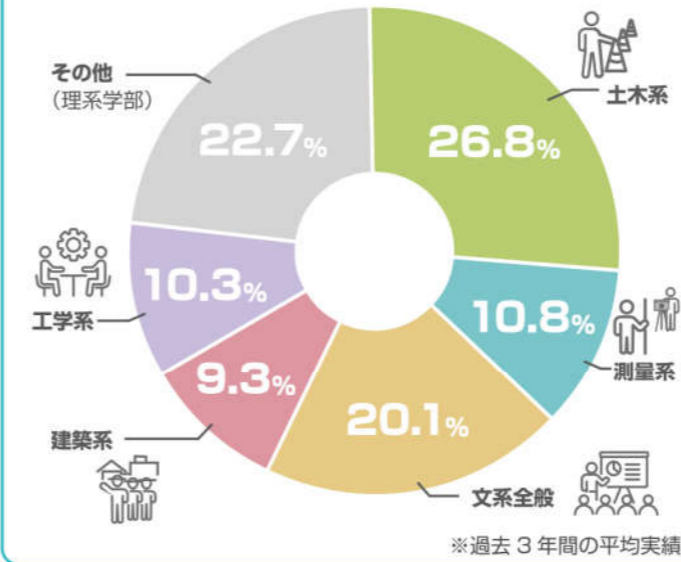


管理的地位に占める女性の割合 **7.6%**

技術職に占める女性の割合 **15.4%**

※過去3年間の平均実績

学科別割合



採用実績

〈大学院〉
九州大学、山口大学、熊本大学、鹿児島大学

〈大学〉
九州大学、九州工業大学、長崎大学、佐賀大学、熊本大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学、愛媛大学、福岡大学、九州産業大学、九州共立大学、第一工科大学、長崎総合科学大学、鹿児島国際大学、鹿児島純心大学、大阪産業大学、志学館大学、南九州大学、九州職業能力開発大学校、崇城大学、活水女子大学、東海大学、近畿大学、西日本工業大学、広島工業大学、岡山理科大学、名城大学、熊本県立大学、長岡技術科学大学

〈高専・短大・専門学校〉
鹿児島工業高等専門学校、都城工業高等専門学校、熊本高等専門学校、鹿児島県立短期大学、鹿児島純心女子短期大学、鹿児島キャリアデザイン専門学校、鹿児島情報ビジネス公務員専門学校、ポリテクカレッジ川内、鹿児島工学院専門学校など

沿革

昭和53年2月	大進測量設計株式会社設立 資本金100万円 測量業者登録
昭和54年2月	川内支店開設
昭和57年10月	資本金1,000万円に増資
昭和59年6月	建設コンサルタント登録(都市計画及び地方計画)
昭和60年2月	補償コンサルタント登録
平成3年4月	株式会社 大進へ商号変更
平成6年10月	川内支店社屋完成
平成9年1月	一級建築士事務所登録
平成10年12月	建設コンサルタント追加登録(河川砂防及び海岸・道路)
平成12年12月	ISO9001:2000登録
平成14年1月	建設コンサルタント追加登録(鋼構造及びコンクリート・施工計画、施工設備及び積算・農業土木)
平成15年3月	資本金5,000万円に増資
平成15年4月	本社を鹿児島市に移転
平成19年12月	補償コンサルタント7部門登録
平成21年2月	建設コンサルタント追加登録(建設環境部門)
平成30年2月	創立40周年

会社概要

商号：株式会社 大進(だいしん) 設立：昭和53年2月
資本金：5,000万円 代表者：代表取締役 山内康功
本社：鹿児島県鹿児島市新照院町21番7号

主な取引先：国土交通省九州地方整備局、国土交通省国土地理院、農林水産省九州農政局、鹿児島県土木部及び農政部、鹿児島県内の各市町村、他

所属団体：(公社)日本測量協会/(一社)建設コンサルタンツ協会/(一社)日本補償コンサルタント協会/(公社)土地改良測量設計技術協会/(公社)日本道路協会/(公社)土木学会/(公社)日本コンクリート工学会/(公社)鹿児島県測量設計業協会/(一社)鹿児島県建設コンサルタンツ協会/(一社)鹿児島県国土調査測量業協会/鹿児島県測量設計コンサルタント協同組合/(一社)九州橋梁構造・工学研究会(KABSE)/(一社)リペア会

鹿児島本社 鹿児島市新照院町21-7 TEL: 099-239-2800 FAX: 099-239-2801

薩摩川内支店 薩摩川内市平佐町1768 TEL: 0996-22-2335 FAX: 0996-22-1540

さつま支店 薩摩郡さつま町船木5001-57 TEL: 0996-53-0456 FAX: 0996-53-0382

支社 福岡、宮崎、南さつま、日置、霧島、出水、始良、鹿屋、日南
営業所 熊本、志布志、大島、熊毛